



# 宇宙の子

笑顔 輝き つながる 学校～チーム三隅～

浜田市立三隅小学校

浜田市三隅町古市場450

No.8 令和元年12月25日発行

文責 校長 樋野淳巳

## 2学期が終了しました。

今日で、2学期が終了です。終業式では次のような話をしました。

今日で2学期も終わりです。みなさんにとって2学期はどんな学期でしたか。いろいろな行事もありました。登校してくる日も一番多い学期でしたから、いろいろな勉強もしたことと思います。校長先生からみて三隅小の2学期は、いろいろの場面で力を発揮して伸びていくのが感じられる学期だったと思います。

そんながんばったみなさんに大掃除の話をしようと思います。

大掃除って、「もうやったよ」と思っている人もいるかもしれませんが聞いてください。この時期はテレビのコマーシャルでも、「大掃除には」といって掃除の道具や品物を宣伝していますね。なぜ、毎年この時期になると大掃除をするのでしょうか。調べてみると、中国は新年になってから、アメリカやヨーロッパの国は春になってからです。日本がこの時期に大掃除をするには理由があります。それは、1年分の汚れを取りきれいにして、新しい年に年神様を迎える準備をするのです。そして新年を新しい気持ちで始められるようにしたいからです。日本で大掃除をし始めたのは平安時代、今から千年以上昔のことです。神社やお寺の大掃除をしている様子をニュースで見たことはありませんか。新年を穏やかに迎えらるるように、作物がたくさん取れますようにと、そんな願いも込められていたのです。

みなさんは大掃除どんな気持ちでしますか。面倒くさいな、寒いな、面白いテレビ番組があるのに、こたつでゲームをしていたいな、そんな気持ちはありませんか。みなさんも何か願いを込めてできると良いですね。

みなさんに願いを込めて大掃除をしてほしいところを3つ話します。

1つめは「**自分の周りの大掃除**」です。机の中や机の上にはいらぬものはありませんか、ゴミや無駄なモノは捨てて、ほこりを払い雑巾をかけてみましょう。机の周りは片付くとすがすがしい気持ちになりますよ。

2つめは「**自分が過ごす場所の大掃除**」です。学校だったら教室だけど、これはしましたね。自分の家だったら自分の部屋や居間など自分がよく過ごす場所です。家族の一員としてお家もきれいにして新年を迎えられると良いですね。

3つめは「**心の中の大掃除**」です。今年自分はどんなところをがんばったのか、嫌な自分はいなかったかを振り返ってみてください。紙に書いてみても良いですね。がんばった自分は自分でしっかりほめましょう。そして嫌いな自分のところはゴミ箱に捨てましょう。「一つ捨てると、一つきれいになる」そんな気持ちで自分から進んで掃除をすると自分の周りがきれいになっていくのと同じように心の中もすっきりします。ぜひ、心の中も大掃除をして、新しい気持ちで新年を迎えましょう。

冬休みも、充実した休みになるよう、しっかり考えて進んで行動できる休みにしてください。

がんばったことは、よりがんばれるように、うまくできなかったことは、心機一転がんばれるよう、気持ちを切り替えて、新年を迎えてほしいと思います。そして、事故などに遭うことなく、充実した冬休みを過ごしてほしいと思います。皆様も良い年をお迎えください。

## 最近の出来事より



中央公園を利用して、今年も校内持久走大会を行いました。青空の下、がんばって走りました。



6年生は自分たちの卒業証書になる楮を育てていましたが、それを刈り取りました。17日には和紙会館で、その楮をもとに1人1人が自分の卒業証書を漉きました。



1月の書初め大会に向けて、校内講習会を開き、山平先生・井上先生の指導を受けました。冬休みに練習をして、書初め大会がんばってほしいと思います。



岡見小・美川小の人たちと一緒に、劇団あしぶえの方による宮沢金治の作品「セロ弾きのゴーシュ」の劇を見ました。生の演技の良さを感じることができました。



5年生は、自分達が世話をして育ったお米を使って焼き鯖飯を調理しました。県の水産課の方や地域の方に手伝っていただきました。包丁を上手に使って鯖を下ろす子どももいて、みんなから喝采を受けました。



1・2年生、さくら・わかば学級の子もたちで、おいもパーティーを行いました。自分達が育てたお芋を焼き芋にして、おいしく食べました。